



ロータリーは機会の扉を開く

RI会長:

ホルガー・クナーク (ドイツ)

国際ロータリー 第 2500 地区 第 3 分区

Asahikawa Morning Rotary Club

2020~21 年度 第 1262 回 例会報告

例会日: 2020 年 08 月 20 日 (木) 時間: 07:30~08:30

例会場: アートホテル旭川 2F ローアン

2500 地区ガバナー

ランクアップをしよう

松田 英郎 (富良野)

クラブ活動方針『未来に紡ぐ』 クラブ会長:木村 和哉・幹事 坂本 信一

会長挨拶 木村和哉



おはようございます!

先日は国際ロータリー第 2500 地区松田栄郎ガバナー公式訪問にご参加頂きまして誠にありがとうございました。その後、ガバナーより感謝のお礼状が届いております。例会前の会長幹事懇親会では、定款、細則の訂正のアドバイス、新入会員の増強、退会の防止についてもお話しいただいております。定款細則につきましては、理事会での定期的な内容の確認と時代の変化によって新しく変えて行かなければならないこともあったと思います。出来れば、全会員が今年度の予算と同じように定款細則も分かりやすく理解しやすいようにしていけたらと思っております。会員の増強につきましては、このコロナの中ではございますが、本日、大久保委員長よりお話をいただきます。コロナの時代だからこそ、本質的に新入会員が入りやすい楽しいと思えるモーニングにランクアップしていけたらと思っております。最後に松田ガバナーの講演のなかで人生を逆算しながら、やりたいことしなくなることを考えていられらる事に同じ考えを持っているので共感しました。皆様はいかががでしょうか? 今後、ガバナーを支えていけるよう皆様ご協力お願い申し上げます。皆様、本日もよろしくお願ひいたします。

会務報告 幹事 坂本信一

1. 公益財団法人ロータリー米山記念奨学会より、『ハイライトよねやま Vo 1.245』收受
2. 西川将人旭川市長より、『令和 2 年度 ごみのポイ捨て禁止運動秋季街頭啓発及びごみ拾い 中止についてのお知らせ状』收受。
3. 市内ロータリークラブより、クラブ会報收受。



プログラム

会員増強について

会員増強委員長

大久保 昌宣

2018 年 2 月 RI 会員増強委員会より(若い会員を迎い入れるには)という配信がありました。



★ 若い人に魅力を感じてもらおうクラブになるには?と題して、若い職業人は、クラブに新しい考え方、専門知識、活力をもたらしてくれます。皆さんのクラブでは、若い職業人にアプローチし、彼らのニーズを把握していますか?

皆さんのクラブはこのような若い職業人にとって魅力があるでしょうか?

また、若い職業人の参加を促し、ロータリーのメリットを伝える方法を知っていますか?と投げかけています。

ロータリー入会の資格を十分に備えた若い世代をクラブに迎え入れることは、ロータリーとクラブの未来にとっての必須課題です。しかし、そのためには、まず相手をよく理解する必要があります。

若い世代を理解するために、社会の変化とその影響について考えてみたいと思います。テクノロジーの進化のおかげであらゆるものを自分用にカスタマイズでき、何でも手に入る現代で、モノを所有するだけでは物足りないと感じる若者は多くいます。そこに共通するのは「体験の追求」。それは、体験を通じて地域社会や世界のために役立ちたいという思いです。そのチャンスを得られるのがロータリーです。

若い世代は情熱を注ぐことのできる何かを求めています。地域社会とつながり、その発展に貢献し、経験豊かな人たちとの交流を通じて自分の可能性を広げたいと望んでいます。それができるのがロータリーです。

幅広い年代と多業種の会員が所属するロータリーでは、社会的な肩書や職業が何であれ、みんなが仲間となって友情を深め、地域社会のために一緒に活動します。伝統と革新が共生し、信頼と尊重の心で世代をつなぐのがロータリーです。

クラブの例会やボランティア活動に参加してくれる若い人は多くても、入会にはなかなか至りません。

ロータリーで 40 歳未満の会員は、全体のわずか 5% にすぎません。今日の世界では、ニュース、テキストメッセージ、SNS 投稿で新しい情報が次々と舞い込んできます。若い世代にとっては、これが日常となっています。

テクノロジーと文化的転換により、若い人は欲しいものをすぐに手に入れ、自分用にカスタマイズする、いわば「自分流」の生

活スタイルに従うことに慣れています。

しかしその一方で、人とのつながりも求めています。自分より経験のある同業種や異業種の人たちとつながりも求め、新しいことを学びたいと考えています。新しい体験を渴望し、自分の持てる力を生かして社会に役立つチャンスを探しています。「行動人」のネットワークであるロータリーなら、この期待に応えることができます。

X 世代(1965 年頃～年頃～1970 年代生まれ)

□良きリーダーに対して忠誠 □従来型メディア(テレビなど)を利用するが、ソーシャルメディアの積極的使用も増えている
□家族との時間を優先(子どもや住宅) □仕事と生活のバランスを重視 □現実主義・実用主義

Y 世代/ミレニアル世代(1980 年代～1990 年代生まれ)

□商品情報やユーザー評価に敏感 □スマートフォンとインターネットが日常的な環境で育つ □「所有」よりも「利用」や「体験」を重視 □運動、ヘルシーな食事、禁煙など健康を重視 □楽観主義・理想主義こういった若い世代の特徴を理解したら、アプローチのヒントがあるような気がします。

例えば、テクノロジーを活用:若い世代にとってテクノロジーは日常的であり、社会とつながるための手段です。

情報の透明性を大切に:若い世代をターゲットとする企業や組織は多い一方で、必ずしも誠実とは限りません。

何度も情報を発信する:若い世代は、情報収集や友達の近況確認のために絶えず SNS やネットを利用しています。

動画で注目を引く:若い世代は、興味深い動画や面白い動画があればすぐに友だちと共有します。

結果重視の世代:若い世代は、持続可能な方法で地域社会や世界に変化を生み出したいと考えています。

会員増強の方法も変化が必要なのかもしれません。

『ロータリーの友7月号の紹介』

今年度、ロータリーの友の情報を発信してまいりますのでよろしくお願い致します。

ロータリーを理解するため是非読んで頂きたい処を Pickup させて頂きました。

広報 IT 委員会 担当 宮永憲一

☆RI会長メッセージ	ホルガー・クナーク	ロータリーは機会の扉を開く	横書き	P7～
☆ガバナーの横顔				
第 2500 地区	松田英朗	ガバナー	横書き	P21
第 2770 地区	中里公造	ガバナー (川口モーニングロータリークラブ)	横書き	P29
☆医療現場最前線		新型コロナウイルス感染症から医療従事者を守る	横書き	P48～
☆大人の着こなし図鑑		テーマ『ワイシャツ』	横書き	P54～
☆世界中で活躍		「世界を変える行動人」	横書き	P64～
☆夢持ち続け日々精神	AandLove	代表取締役 高田 明(ジャパネットたかた)	縦書き	P4～
☆友愛の広場			縦書き	P16～
		新時代のロータリーに価値とは・インドでポリオ根絶を願う・世界の会員と交流・充実の一年		

『ロータリーの友の8月号の紹介』

☆RI会長メッセージ	ホルガー・クナーク		横書き	P3
		すべての局面において「四つのテスト」を実践していけばどんな時でも 世界を導くことができる。		
☆会員増強・新クラブ結成推進月間		私がロータリーを続ける理由、そしてその魅力	横書き	P7～
☆新型コロナウイルス感染症対策		世界が止まっても、彼らは止まらなかった	横書き	P12～
☆2020 年バーチャル国際大会	マーク・マローニ	RI 会長 今こそ「ロータリーと世界をつなぐ」	横書き	P18～
☆世界中で活躍		「世界を変える行動人」	横書き	P22～
☆大人の着こなし図鑑		テーマ『スラックス』	横書き	P32～
☆友愛の広場			縦書き	P12～
		・新型コロナウイルス収束の切り札は ・ 新型コロナ禍の「感激」 ・ 「四つのテスト」が人生の道標		
☆岡倉天心の転換点		・ 五浦とゆう場のはたらき 茨城大学名誉教授 小泉晋弥	縦書き	P4～

本日の朝食は、洋食でパン、ハンバーグ、シーフードサラダ、ス



ープどれを食しても美味しく、感動を与えてくれるアートホテルの食事でした。何時もありがとうございます。

* 旭川モーニングRC 出席報告 *

* 本日の出席	第 1262 回 例会	総員 22 名	出席 20 名	出席率 90.91%
* 修正出席	第 1260 回 例会	総員 22 名	出席 20 名	出席率 90.91%
	7月16日分			
* ビジター	ございません			
* ゲスト	ございません			
* メークアップ	8/11 武田昭宏(旭川西RC)			

本日の例会風景



Old boy (senior) 席 と Women 席 (偶然にできました。)



ZOOM を取り入れての例会 プロジェクタースクリーン模様



会員増強委員会スピーチをする大久保昌宣委員長



出席報告をする小柳裕子例会運営委員長